

# 東京教区時報

WEB: <http://www.nskk.org/tokyo/index.htm> E-MAIL: [comm.tko@nsk.org](mailto:comm.tko@nsk.org)  
Phone: 03-3433-0987, Fax: 03-3433-8678 Diocese Office

第1197号  
2011年2月27日発行  
日本聖公会東京教区  
港区芝公園3-6-18  
編集人 英 久子

## 【大齋節プログラム】1

▽下町グルーブ合同大齋始日・  
灰の水曜日礼拝(下町大空襲記念  
祈禱) 3月9日(水) 19時、月  
島聖公会礼拝堂。説教 朴美賢司  
祭。照会 下町G各教会。

## ▽山手グルーブ大齋静想会

3月12日(土) 10時〜15時夕の  
祈り、ナザレ修女会。黙想指導  
 河野裕道司祭。参加費(昼食  
代) 千円、申込期限 6日  
 昼。照会 瓦03(3334) 28  
 12・聖マーガレット教会。

## ◆とこしえの平安

2月12日 豊泉 恭子(88) 池袋  
2月17日 米原 正章(85) 三光

## ▽3月聖路加国際病院礼拝堂 《夕の祈り》 2日(水) 18時

### 今週・来週の予定 2月27日〜3月12日

- 27(日) 顕現後第8主日
- 3月
- 3(木) 信仰と生活:子ども  
聖歌
- 5(土) 月島礼拝堂聖別式  
神学院卒業式
- 6(日) 大齋節前主日
- 7(月) 分担金制度特別委  
員会  
聖職養成委員会  
エルサレム教区協  
働委員会
- 8(火) 銀座朝禱会
- 9(水) 大齋始日 灰の水  
曜日
- 11(金) 広報委員会

半、オルガン演奏に引き続き19  
時から。演奏者 長谷川美保。  
入場無料(会場献金)。  
▽3月ランチタイム・オルガ  
ンコンサート \*聖パウロ 11  
日(金)、勝山雅世 \*神田キリ  
スト 16日(水)、和田純子 各  
々12時20分から30分程度、入場  
無料 \*聖テモテは休演。  
▽3月銀座朝禱会(第2・4  
火曜) 7時半、8日・22日。喫  
茶室ルノアール・ニュー銀座。  
照会 瓦042(796) 149  
8・同世話人。  
▽3月西新の会 8日(火) 19  
時半 聖餐式・聖書の学び(高橋  
顕司祭)。井草地域区民センタ  
ー。照会 瓦03(3338) 414  
5・阿佐谷聖(テロ教会)。  
\*訂正 20日号「世界祈禱日」の主  
催、NCC女性委員会をNCC東京  
地区世界祈禱日準備委員会に。

《掲載記事転用の場合は事前連絡のこと》

神の御手に委ねることは、悟り、諦  
念、戦闘意欲の喪失ではない。どうもク  
リスチャンの中には、安易に神を持ち出  
して物事に決着をつける  
人が多い。しかし、それ  
は敬虔の装いをした責任  
放棄になる。神の御手に  
全てを委ねることは、国  
籍が天にある者としての  
自覚を取り戻して、「勇  
ましく罪と世と悪魔と戦  
う」「忠義なる兵卒」と  
して身を律することであ  
る。我々は、自分に都合  
が良い助けや恵みのみを  
神に期待する。

## 我が時は全て 汝の御手にあり

59・1。ヨブ12・9。シラ18・3)、薄  
つぺらな安心立命を奪い、被造物なる人  
間の根源を正視して神への畏れを回復せ  
しめ責任的自己とする。現代社会  
は、人心の荒廃から、失業や戦争や  
差別などの不正義に至る病を抱えて  
いる。それは被造物が、創造者なる  
神を捨てた成れの果ての姿である。  
教会がこの罪に気づかずして、会議  
やイベントを繰り返して事業を拡張  
し心地よだけの言葉を発しても、  
教会の預言者的・祭司的・王的な使  
命を果たすことにはならない。

「打ち砕かれ悔いる心」(詩51・  
19)をもって自らと教会と社会が主  
なる神の御手に服する時に初めて希  
望の道が開かれる(シラ16・17-23)。神  
の御手を拒む者は、いかなる良い果実も  
つけず神の御手によって裁かれる。

「神の手」は神の擬人化された表現、  
神の主権性の代名詞である。それは、神  
の能力・行為、時には懲戒をも意味し  
(詩78・42。イザヤ5・25、50・2、

(千住基督教会勤務)

## 常置委員会報告(2月15日)

大畑喜直主教から東京教区にかかわる篤い気持ちが届えられた。

\* 按手式への感謝。主教会(22日・大阪)。倉澤一太郎聖職候補生の執事試験合格とし、按手式日程調整を。成成鍾司祭・朴美賢司祭の宣教師受入れ継続につき釜山教区尹鐘模主教と協議など主教報告。

\* 教役者異動を公示。牧師任命式・主教巡回日程調整。10年12月末収支計算。聖保連保育者大会(7月20日・東京)など主教チャプレン各主事等の報告を了承。

\* 教区間協働。管区ハラスメント担当者会議、主教按手式、人事などの常置委員としての守秘義務の確認など常置委員長報告。

\* 正義と平和協議会運営委員・信仰と生活委員会委員補充、教区審判廷審判員候補者推挙について協議。

\* 監事2名指名の件を協議。

\* 諸聖徒幼稚園園長任命を了承。

\* 教区会議事録精査報告、代表役員変更、法人規則変更等手続。

\* 2010年度決算案の説明を後藤務財政委員長から受け了承、教区会へ提案。

\* 廣田主教宛主教手当支払、囑託司祭宛支払いについて協議。

\* 主教邸修繕経費報告を了承。  
\* その他

## 《2010年

## 教会グループ活動報告》

## 1 城南

聖アンデレ・聖オルバン・三

光・真光・東京聖マリア・大森聖アグネス・聖パウロ・渋谷聖ミカエル・香蘭女学校礼拝堂

2010年城南教会グループでは、8教会それぞれの歴史を分かち合おう、との企画から、各教会の歴史と特徴をまとめた「教会史冊子」(A4版3×4枚程度)を作成したことが最も特筆すべき事柄です。いくつかの教会で、それぞれの教会発祥の地や足跡を辿る、という企画がなされる中からの発想でした。同じグループに属していても知らなかったそれぞれの歴史や特色を分かち合うことができ、さらなる相互理解と親睦に繋がれば、と期待されています。

また、6月には教区ハラスメント防止委員会と共に「ハラスメント防止のための研修会」を

《掲載記事転用の場合は事前連絡のこと》

開催しました。活発な質疑応答が飛び交い、実りある時となりました。

その他の活動は、恒例の教役者歓迎会、クリスマスに香蘭女学校の生徒さんに向けて各教会の「クリスマス礼拝案内」を配布する活動などを行いました。

城南教会グループは、8教会と大所帯であり、主教座聖堂、香蘭女学校もあり、なかなか一つになって何かを行う事には困難も伴いますが、これからも活気ある教会グループを目指し、祈りと行動のうちに神様の慈しみと栄光を伝え、現す共同体であり続けられることを願っています。

(東京聖マリア教会・  
執事 佐久間恵子)

## 2 山手

東京聖三一・東京聖十字・聖愛・聖マーガレット・立教女学院・聖公会神学院・ナザレ修女会

このグループには、長年、定着している3大年中行事があります。まず、大齋期間中の静想会、4月末のグリーンデイ・ピクニック、最後は、教会の暦では最初の降臨節前夕の光の礼拝です。この地域にあるナザレ修女会や聖公会神学院を使ってこそその行事でもあります。

静想会は、4教会の有志が集まってもしゃべりを交わさずに、聖職者の指導のもと、1日、黙想で過ごします。途中、修道院の外に出ることが許される時間も、お庭や近くの井の頭公園の早春の植物を眺めたり小

鳥のさえずりに、神さまのみ手の業に想いを馳せます。

グリーンデイ・ピクニックは赤ちゃんからお年寄りまで、神学院のグラウンドでゲームやバーベキューを楽しみます。神学院の教員、ご家族、神学生との交流もあります。いつもいつもこの日は晴れています。解散後に夕立ということもありますが、最後の綱引きまでは雨天のため中止となったことはありません。休日の名前が変わっても、この行事の名前は変えません。

光の礼拝は4教会が一つに集まって祈りと黙想の時を過ごしますが、2010年は、説教を聖公会神学院の挽地茂男牧師にお願いしました。

(東京聖十字教会・打田茉莉)